

科目名 臨床推論	授業担当者 渡部 絵美	所属 中通高等看護学院	
開講時期:前期	単位数:1単位	時間数:30時間	
授業の目的 臨床での看護実践につながるアセスメント能力を高めることを目指して、臨床看護師が行う臨床判断プロセスとアセスメントに役立つ視点を学ぶ。			
授業の概要 臨床推論とは、看護師などの臨床家が判断するための思考過程をいう。模擬患者でシミュレーションを行い、臨床判断のプロセスに当てはめながら、適切な患者の健康状態を判断(看護診断)し、患者へ最適な看護を考える思考過程を学ぶ。 看護リフレクションⅡでコンセプトの理解を深め、臨床推論を学ぶことで基礎看護学実習Ⅲにつながるようにしたい。 グループワークでは、看護の臨床判断の視点についても交流し、シミュレーションが行えるように考えていく。			
受講上の注意・事前学習の内容 基礎看護学実習Ⅲの直前に短期間で行う授業です。事前準備・事前学習をして臨んでください。演習においては身だしなみを整え臨むこと。			
授業回数	学習内容	方法	備考
1	臨床推論とは/臨床判断のプロセス	講義・小テスト	
2～9	コンセプト①に関するシミュレーション演習	演習・グループワーク	
10～15	コンセプト②に関するシミュレーション演習	演習・グループワーク	
テキスト 系統看護学講座 専門 基礎看護学技術Ⅰ 医学書院 系統看護学講座 専門 臨床看護総論 医学書院			
参考書・指定図書 看護がみえる vol.4 看護過程の展開 第1版 メディックメディア 看護学生のための臨床判断 照林社			
評価の方法 臨床推論の講義内で小テスト(20点)、シミュレーション学習の課題(80点)で評価			

*この科目は実務経験のある教員による科目となります